美祢市内景況調査[2026 年 4-6 月期]

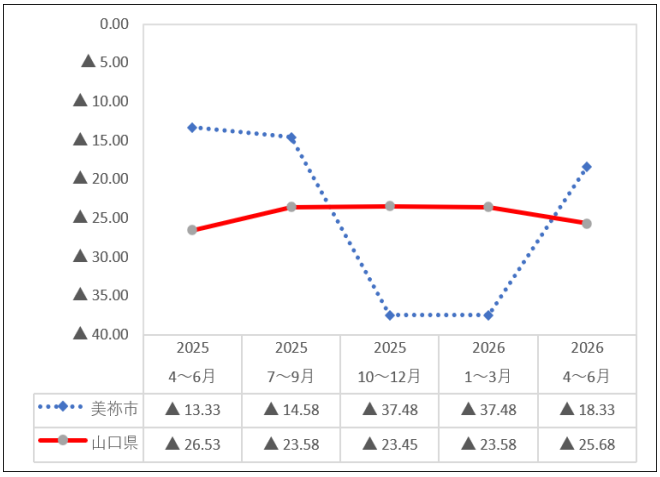
１．概　　要

（１）回答数：美祢市 15 件（業種内訳：製造業 3　建設業 3　小売業 4　サービス業 5）
山口県 150 件（業種内訳：製造業 29　建設業 30　小売業 42　サービス業 49）
全国　7930 件(業種内訳:製造業 1603　建設業 1251　小売業 2156　サービス業 2920)

（２）ＤＩ（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

２．業況ＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 4～6 月期における業況 DI 値は**▲18.33** となり、依然としてマイナス圏にとどまるものの、悪化傾向に一定の歯止めがかかる結果となった。前年同期比では**▲5.00** の低下となったものの、前期（▲37.48）比では**+19.15** と大幅に改善し、持ち直しの兆しが見られる。

業種別にみると、サービス業を除く多くの業種で前期から DI 値が上昇・維持しており、悪化が続いていた業況感に一部回復の動きが出始めている。2025 年後半からの落ち込みから脱しつつあるものの、業種によるばらつきも残るため、今後の動向には引き続き注視が必要である。

詳しく見ると、**製造業（0.00）および小売業（0.00）**が前期のマイナスから均衡水準まで急回復し、**建設業（▲33.30）**も悪化幅を大きく縮小させた。一方で、前期まで均衡を維持していた**サービス業（▲40.00）**は一転して大幅なマイナス圏へ沈み、全体の足かせとなった。

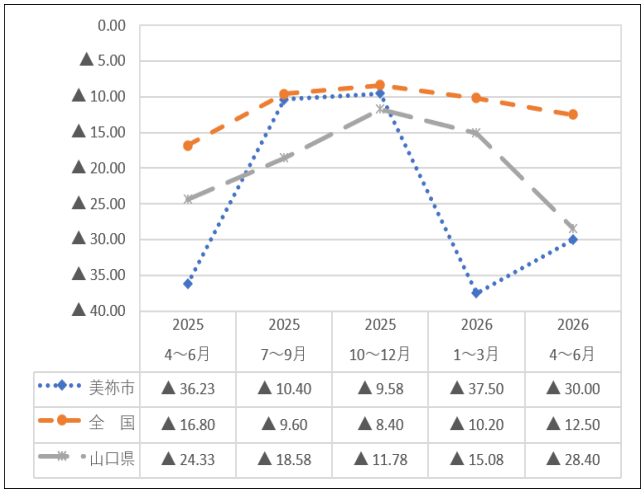
なお、山口県全体の業況 DI（**▲25.68**）と比較すると美祢市の悪化幅は抑えられており、足元では県全体を上回る持ち直しを見せている。今後は回復傾向の定着に加え、今回悪化したサービス業の需要持ち直しが進むかが、持続的な業況回復に向けた大きな鍵となる。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年	2026 年
月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月
製造業	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 33.30	0.00
建設業	0.00	▲ 33.30	▲ 66.60	▲ 66.60	▲ 33.30
小売業	0.00	▲ 25.00	▲ 50.00	▲ 50.00	0.00
サービス業	▲ 20.00	0.00	0.00	0.00	▲ 40.00
美祢市	▲ 13.33	▲ 14.58	▲ 37.48	▲ 37.48	▲ 18.33
山口県	▲ 26.53	▲ 23.58	▲ 23.45	▲ 23.58	▲ 25.68

３．売上ＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 4～6 月期における売上 DI 値は**▲30.00** となり、依然として大幅なマイナス圏にとどまるものの、悪化の勢いには一定の歯止めがかかる結果となった。前年同期比（▲36.23）では**+6.23** の改善となり、前期（▲37.50）比でも**+7.50** と持ち直しの動きが見られる。

業種別にみると、小売業の回復や製造業の堅調維持が全体を支えたものの、建設業やサービス業の振るわない動きが依然として足かせとなっている。2025 年後半に見られた改善傾向からは届かない水準であり、業種間の二極化が進んでいることから、今後の動向には慎重な見方が必要である。

各業種の推移を詳しく見ると、**小売業（0.00）**が前期（▲50.00）から均衡水準まで大幅に回復し、**製造業（0.00）**も 3 期連続で均衡を維持した。一方で、**建設業（▲100.00）**は前期に続き全回答で悪化・減少となり極めて深刻な状況が続いているほか、**サービス業（▲20.00）**も再びマイナス圏へ転落した。

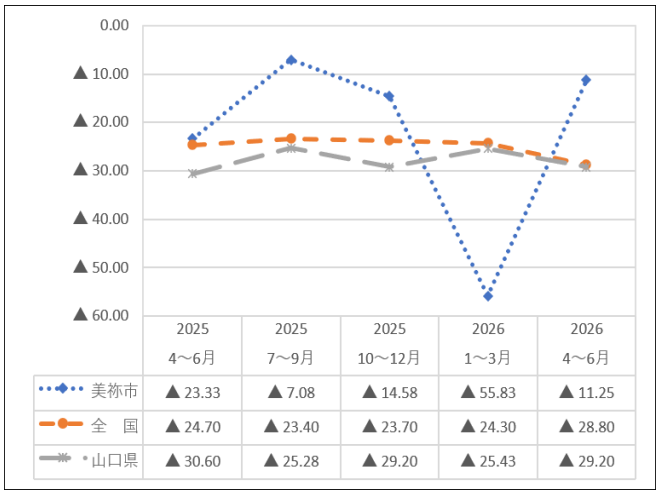
なお、**山口県全体（▲28.40）**や**全国（▲12.50）**と比較しても、**美祢市（▲30.00）**の売上 DI は依然として厳しい水準にある。今後はマイナス傾向が続く建設業・サービス業の需要回復や、各業種における売上底上げが進むかが、市全体の景況感回復に向けた大きな鍵となる。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年	2026 年
月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月
製造業	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00	0.00	0.00
建設業	▲ 33.30	▲ 33.30	▲ 33.30	▲ 100.00	▲ 100.00
小売業	▲ 25.00	25.00	▲ 25.00	▲ 50.00	0.00
サービス業	▲ 20.00	0.00	20.00	0.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 36.23	▲ 10.40	▲ 9.58	▲ 37.50	▲ 30.00
山口県	▲ 24.33	▲ 18.58	▲ 11.78	▲ 15.08	▲ 28.40
全　国	▲ 16.80	▲ 9.60	▲ 8.40	▲ 10.20	▲ 12.50

４．採算（経常利益）ＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 4～6 月期における採算 DI 値は**▲11.25** となり、マイナス圏にとどまるものの、前期から大幅に改善する結果となった。前年同期比（▲23.33）で**+12.08**、前期（▲55.83）比では**+44.58** と大幅に上昇し、底打ちの兆しが見られる。

業種別にみると、全業種で前期（1～3 月期）から DI 値が上昇しており、落ち込みが深刻化していた採算性に急速な回復の動きが出始めている。2026 年初頭の急悪化から一転して全面的な持ち直しを見せたものの、依然としてマイナス域の業種も多いため、今後の推移には注視が必要である。

各業種の推移を詳しく見ると、**製造業（0.00）および建設業（0.00）**が前期のマイナス水準から均衡水準まで大きく回復した。また、**小売業（▲25.00）やサービス業（▲20.00）**も依然としてマイナス圏ながら前期より悪化幅を半減させ、市全体の採算 DI 値を大きく押し上げる要因となった。

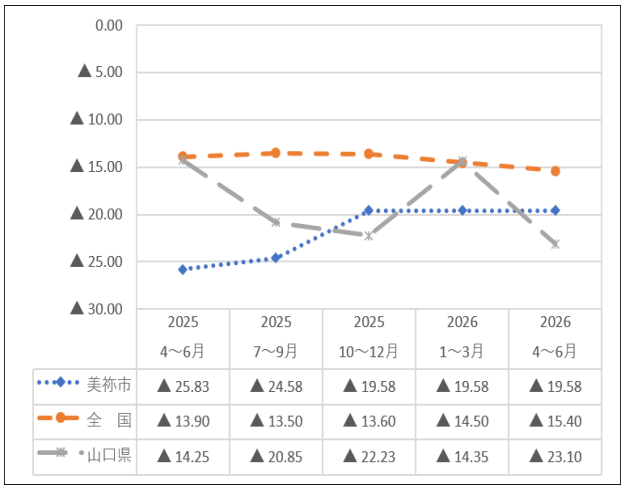
なお、**山口県全体（▲29.20）**や**全国（▲28.80）**と比較しても、**美祢市（▲11.25）**の持ち直しは突出しており、県・全国を上回る改善を見せている。今後は価格転嫁のさらなる定着と各業種の黒字化への移行が進むかが、市全体の採算性回復に向けた大きな鍵となる。

［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年	2026 年
月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月
製造業	▲ 66.60	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	0.00
建設業	33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 100.00	0.00
小売業	0.00	25.00	▲ 25.00	▲ 50.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 60.00	▲ 20.00	0.00	▲ 40.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 23.33	▲ 7.08	▲ 14.58	▲ 55.83	▲ 11.25
山口県	▲ 30.60	▲ 25.28	▲ 29.20	▲ 25.43	▲ 29.20
全　国	▲ 24.70	▲ 23.40	▲ 23.70	▲ 24.30	▲ 28.80

５．資金繰りＤＩ

［全業種］



美祢市の 2026 年 4～6 月期における資金繰り DI 値は**▲19.58** となり、依然としてマイナス圏にとどまるものの、横ばいでの推移となった。前年同期比（▲25.83）では**+6.25** の改善を見せたが、前期（▲19.58）比では同水準を維持しており、資金繰りの厳しさが底固く続いている。

業種別にみると、一部で改善が見られた一方で悪化した業種もあり、全体としては前期から横ばいのまま足踏み状態が続いている。2025 年後半にかけて緩やかに持ち直した水準で停滞しており、改善が進まない状況から依然として注意が必要である。

各業種の推移を詳しく見ると、**製造業（0.00）**が前期（▲33.30）から均衡水準へ回復し、**小売業（▲25.00）やサービス業（▲20.00）**も前期と同水準のマイナス圏を維持した。一方で、前期に均衡を維持していた**建設業（▲33.30）**が一転して悪化し、市全体の数値を押し下げる要因となった。

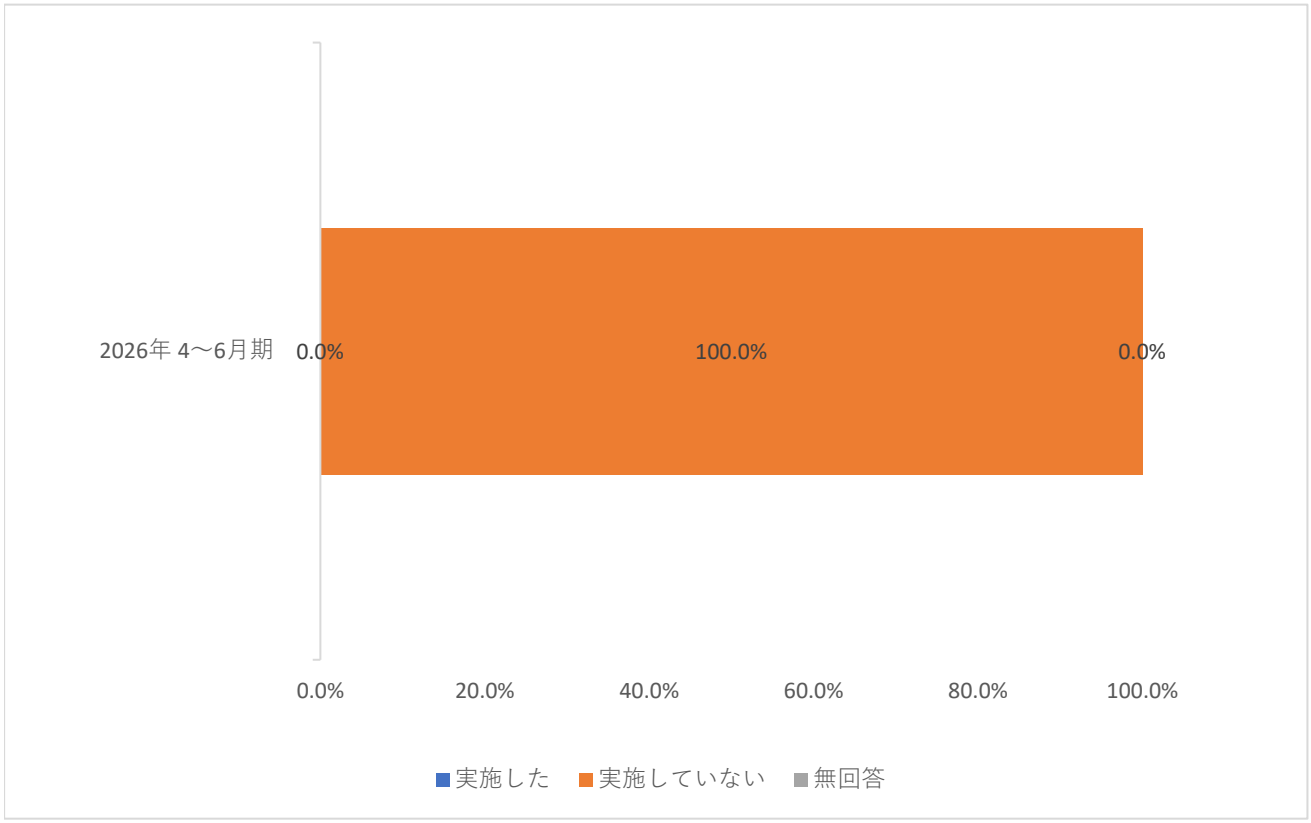
なお、**山口県全体（▲23.10）**と比較すると**美祢市（▲19.58）**の悪化幅は小さく抑えられているが、**全国（▲15.40）**比では依然厳しい水準にある。今後は需要回復に伴う回収環境の改善や、固定費負担に対する資金繰り支援の進展が、今後の持続的な改善に向けた鍵となる。

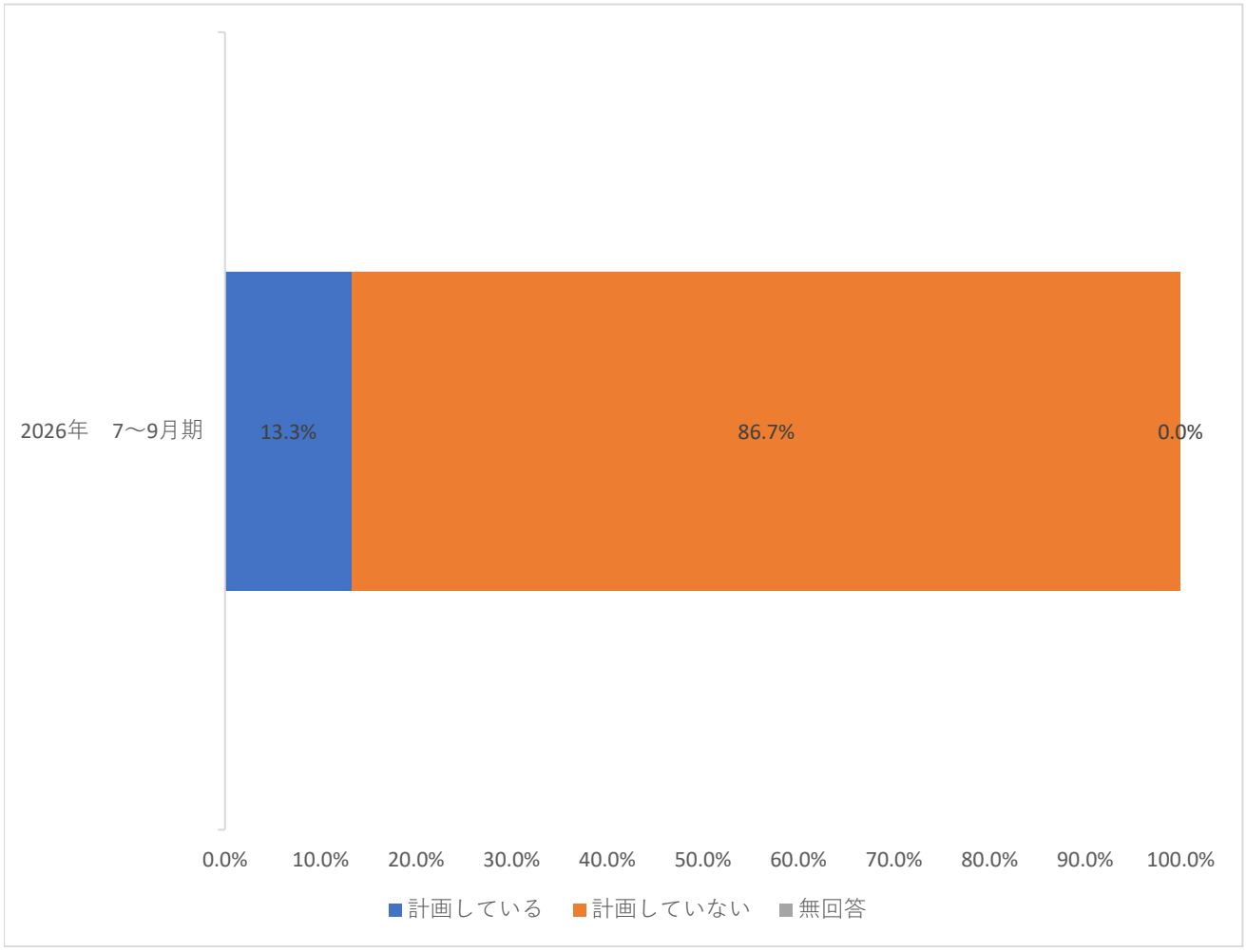
［業種別］

	Ｄ・Ｉ（美祢市）				
年	2025 年	2025 年	2025 年	2026 年	2026 年
月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月
製造業	▲ 33.30	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	0.00
建設業	0.00	0.00	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30
小売業	▲ 50.00	▲ 25.00	▲ 25.00	▲ 25.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 20.00	▲ 40.00	▲ 20.00	▲ 20.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 25.83	▲ 24.58	▲ 19.58	▲ 19.58	▲ 19.58
山口県	▲ 14.25	▲ 20.85	▲ 22.23	▲ 14.35	▲ 23.10
全　国	▲ 13.90	▲ 13.50	▲ 13.60	▲ 14.50	▲ 15.40

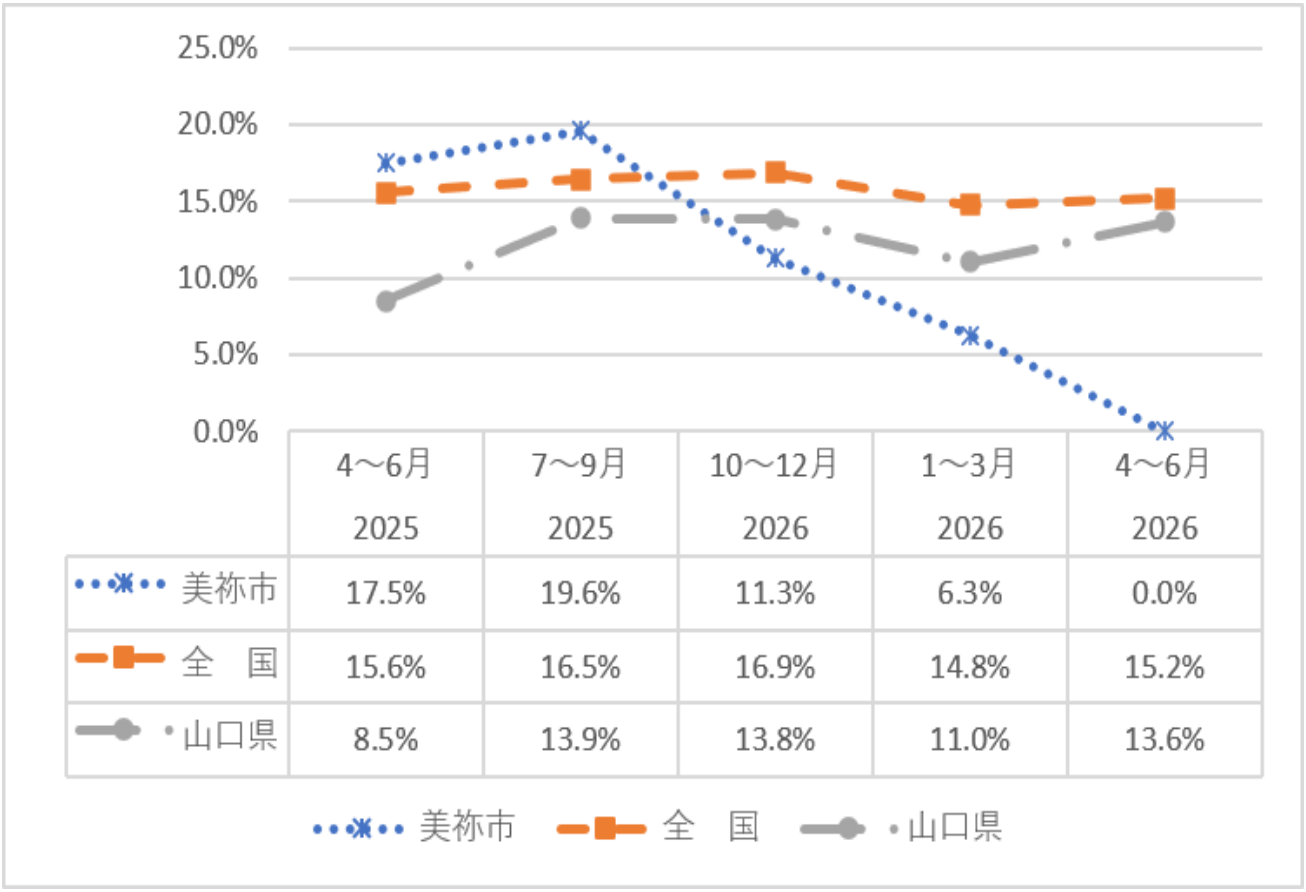
６．設備投資

［全業種］


2026年 4～6月期
0.0%
100.0%
0.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
実施した
実施していない
無回答

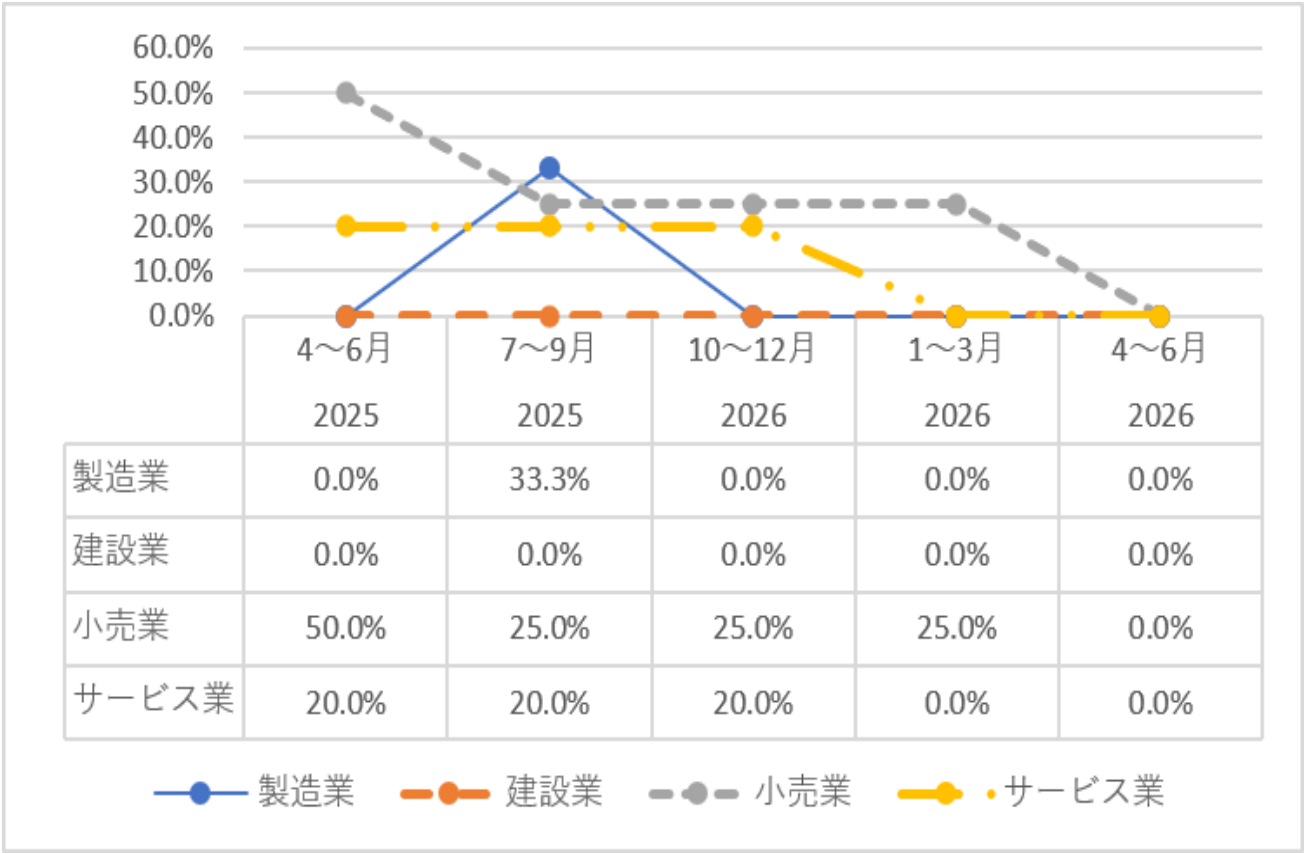

2026年　7～9月期
13.3%
86.7%
0.0%
0.0%
10.0%
20.0%
30.0%
40.0%
50.0%
60.0%
70.0%
80.0%
90.0%
100.0%
計画している
計画していない
無回答

［全業種］



	4～6月 2025	7～9月 2025	10～12月 2026	1～3月 2026	4～6月 2026
美祢市	17.5%	19.6%	11.3%	6.3%	0.0%
全　国	15.6%	16.5%	16.9%	14.8%	15.2%
・山口県	8.5%	13.9%	13.8%	11.0%	13.6%

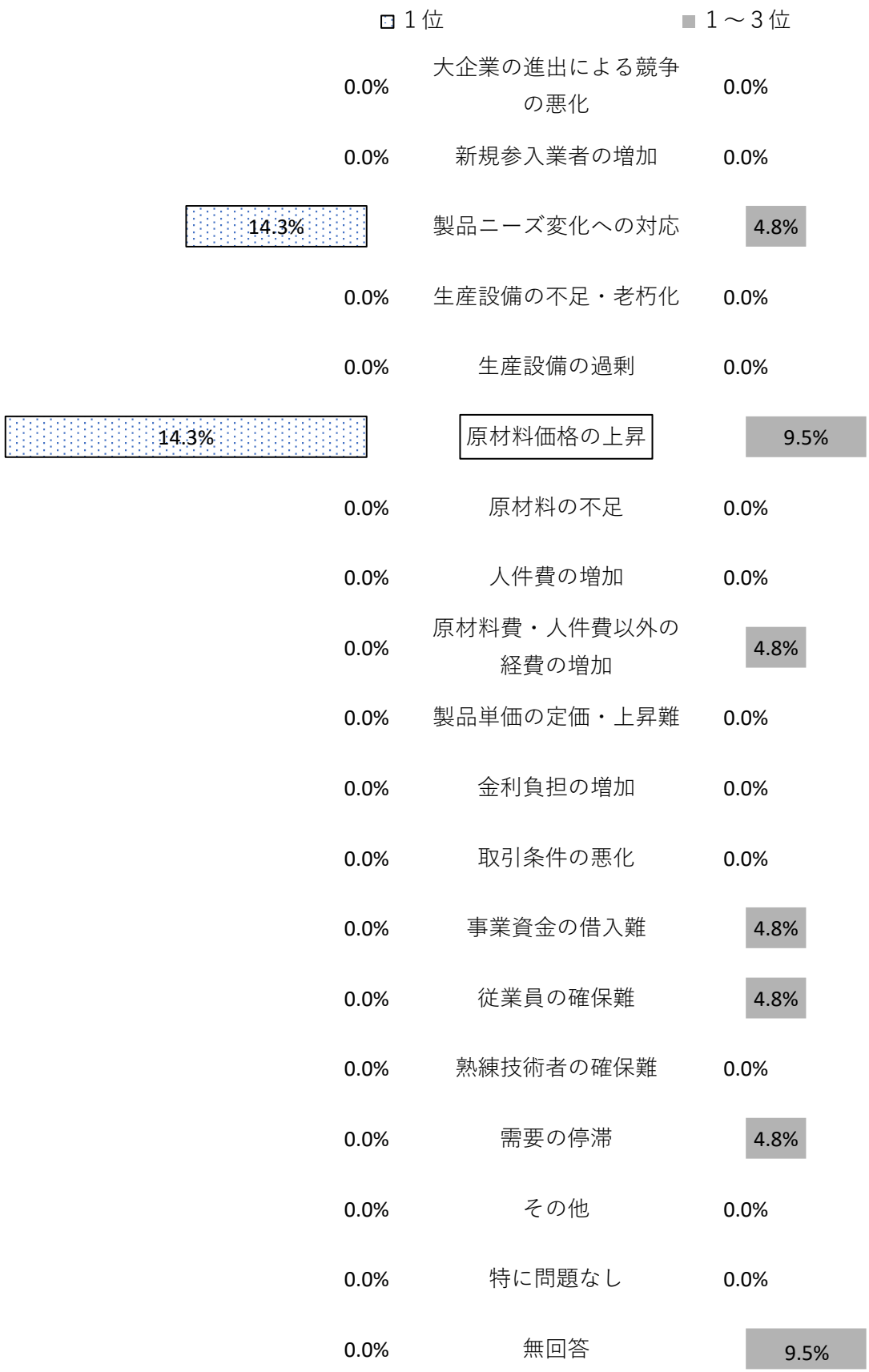
［業種別］



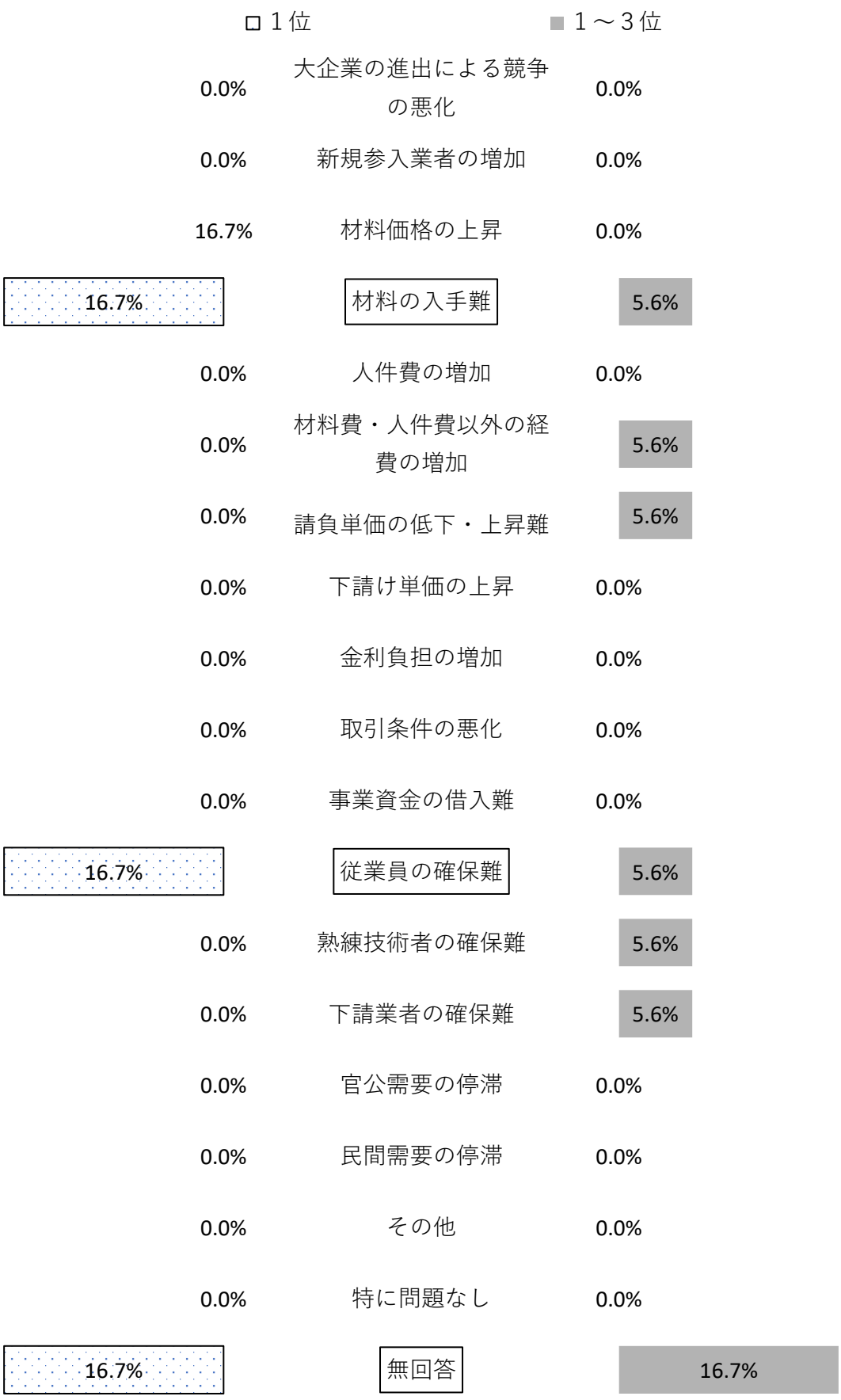
	4～6月 2025	7～9月 2025	10～12月 2026	1～3月 2026	4～6月 2026
製造業	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
建設業	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小売業	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
サービス業	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

7. 経営上の問題点　　※□:1位の項目

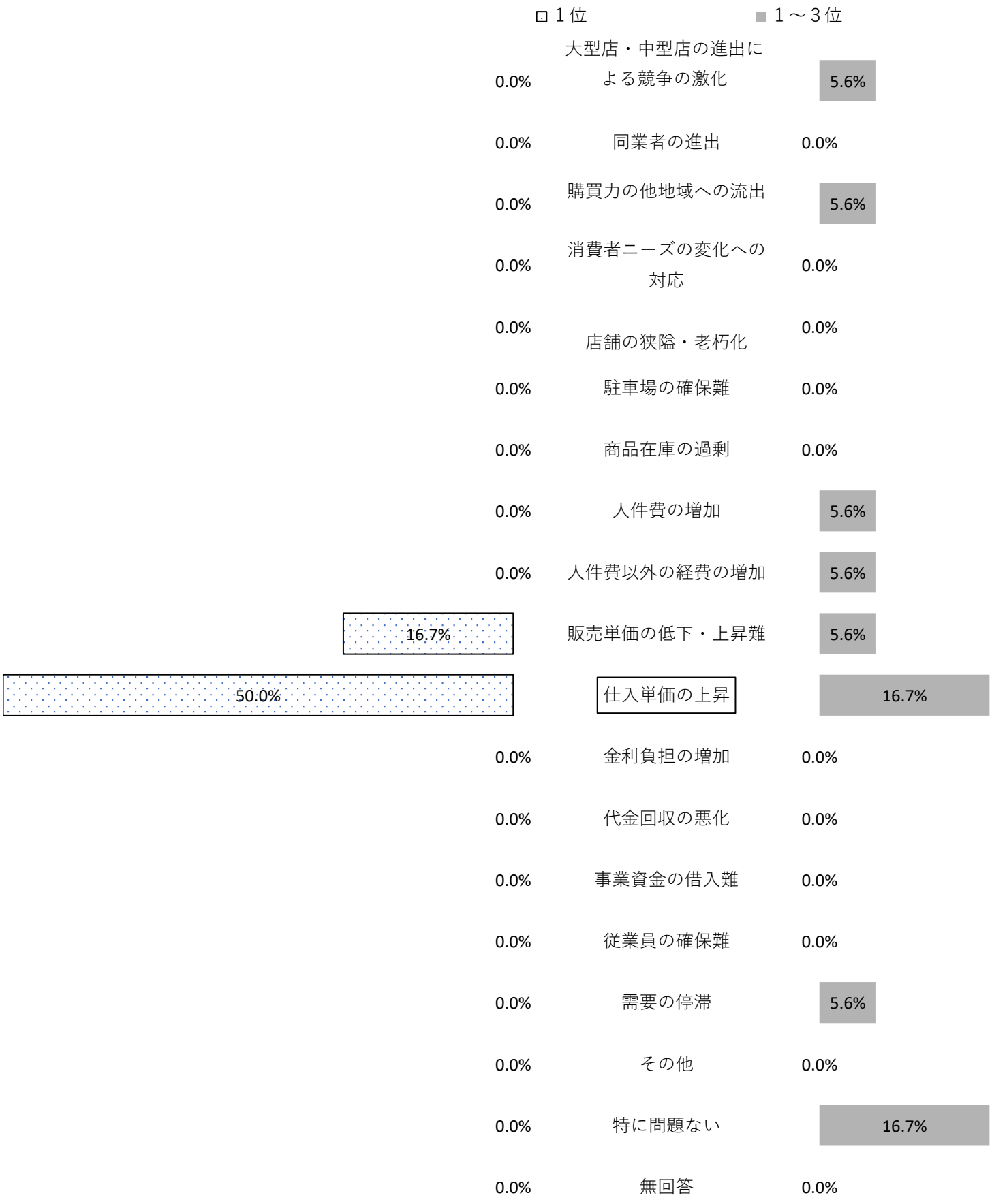
(1) 製造業



⑵建設業


□１位
■１～３位
大企業の進出による競争の悪化
0.0%
0.0%
新規参入業者の増加
0.0%
0.0%
材料価格の上昇
16.7%
0.0%
材料の入手難
16.7%
5.6%
人件費の増加
0.0%
0.0%
材料費・人件費以外の経費の増加
0.0%
5.6%
請負単価の低下・上昇難
0.0%
5.6%
下請け単価の上昇
0.0%
0.0%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
取引条件の悪化
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
16.7%
5.6%
熟練技術者の確保難
0.0%
5.6%
下請業者の確保難
0.0%
5.6%
官公需要の停滞
0.0%
0.0%
民間需要の停滞
0.0%
0.0%
その他
0.0%
0.0%
特に問題なし
0.0%
0.0%
無回答
16.7%
16.7%

(3)小売業


1位
1～3位
大型店・中型店の進出による競争の激化
0.0%
5.6%
同業者の進出
0.0%
0.0%
購買力の他地域への流出
0.0%
5.6%
消費者ニーズの変化への対応
0.0%
0.0%
店舗の狭隘・老朽化
0.0%
0.0%
駐車場の確保難
0.0%
0.0%
商品在庫の過剰
0.0%
0.0%
人件費の増加
0.0%
5.6%
人件費以外の経費の増加
0.0%
5.6%
販売単価の低下・上昇難
16.7%
5.6%
仕入単価の上昇
50.0%
16.7%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
代金回収の悪化
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
0.0%
0.0%
需要の停滞
0.0%
5.6%
その他
0.0%
0.0%
特に問題ない
0.0%
16.7%
無回答
0.0%
0.0%

(4)サービス業


□1位
■1～3位
0.0%
大企業の進出による競争の激化
0.0%
0.0%
新規参入業者の増加
5.6%
0.0%
利用者ニーズの変化への対応
0.0%
0.0%
店舗施設の狭隘・老朽化
5.6%
0.0%
人件費の増加
11.1%
0.0%
人件費以外の経費の増加
0.0%
0.0%
利用料金の低下・上昇難
0.0%
66.7%
材料等仕入単位の上昇
22.2%
0.0%
金利負担の増加
0.0%
0.0%
事業資金の借入難
0.0%
0.0%
従業員の確保難
16.7%
0.0%
熟練技術者の確保難
0.0%
0.0%
需要の停滞
5.6%
0.0%
その他
0.0%
0.0%
特に問題ない
0.0%
16.7%
無回答
16.7%